

鬼ヶ島に残った宝物

木村佳司

全日本リレーの激戦が行われた白石島に残ったのは高精度の 0-map。これを使った笠岡市民大会が開催された。

2006年4月23日 岡山県笠岡市白石島
第25回笠岡市民オリエンテーリング大会

鬼ヶ島の春

向こうの景色が逆さまに水面に映っている。そんなベタ風の中、連絡船は笠岡港を出発した。4ヶ月前の大シケで欠航が相次いだ全日本リレー大会と同じ場所だとは思えない。空と海の境目が春霞にぼやけている中に数多くの釣り船が出ている。滑るように船は白石島に着いた。

前回のコースプランナーの立場と違い、今回は参加者として白石島に上陸する。また違った緊張感がいい。今回は地図調査の山川氏がコースを「難しく」組むという。山川氏と私、そしてランナーとの勝負が楽しめた。



やや天気が崩れたせいか参加者が少なめ。でも100名が参加した。

第25回笠岡市民オリエンテーリング大会

MAL-4800m

- 1 清水尊司 1:15:35 広島 OLC
- 2 木村佳司 1:18:34 長野県協会
- 3 山本賀彦 1:22:00 OLP 兵庫

MAS-4300m

- 1 中島克行 1:32:15 静岡市
- 2 谷正春 1:36:16 広島 OLC
- 3 高橋弘 2:22:14 倉敷市

WA-4300m

- 1 下江範子 2:00:48 広島 OLC

MB

- 1 下江裕貴 1:13:03 広島 OLC
- 2 中川裕太 1:33:26 白石中学
- 3 辻田尚史 1:57:52 笠岡市

WB

- 1 河田香 0:51:04 白石島
- 2 大原よし子 1:12:07 白石島

MWN

- 1 浅野俊彦 1:01:57 白石中学
- 2 西井保 1:06:05 白石中学

3 下江健史	1:07:45	広島 OLC
チャレンジ組		
1 西岡賢吾	0:54:33	白石中学
2 坂本亮平	1:08:33	笠岡市
3 山川節子	1:19:37	白石島
ハッスル組		
1 仮谷俊通	1:09:47	岡山市
2 小池夕花	1:15:39	広島市
3 岸本勝義	1:22:34	岡山市
体験組		
1 植松志帆	1:14:19	笠岡市
2 山本克巳	1:21:41	笠岡市
3 岸本嘉美	1:22:27	岡山市

コースとヤブと地図と

直線距離4.8km。予想とすれば60分程度だったが実際は80分程度もかかってしまった。知り尽くしたはずの白石島でも現在地を一瞬失ったり、初めて通る場所ばかり。

このテレインではヤブをいかに回避するかがスピードを決める。むやみにヤブを回避すると、いつの間にか違う場所に流される危険がある。こんな時でも見通しが利かないので、ミスに気が付きにくい。このあたりをどう折り合いをつけるかが勝負のカギだった。今思えばミスを恐れるあまり、無理にヤブを切っていた。このあたりもう少しうまく判断できていれば。

地図に感心

グループクラスに参加した人と話す機会があった。

「初めてオリエンテーリングやりました。すごく面白いです。細い道でもちゃんと地図に書かれているのですね。感心しました。」

これほどストレートに初心者の方から地図の評価が得られると思わなかった。良い地図の恩恵は初心者も経験者も変わらない。



初心者説明に聞き入る参加者

心をくすぐるお遍路0

全日本リレーの翌日には白石島にある八十八箇所霊場を巡るイベントを行った。その中でも巡り易い31箇所をピックアップして、今回フリーポイント0として2レース目が提供された。こちらはマラニック気分で50分ほどかけて走破。さすがに1日に2本はキツイ。

この「お遍路0」はあらゆる層に好評だ。この大会に先立って、周辺市町村にある施設の新人研修で「31箇所お遍路0」は使われた。40名ほどの若者が白石島のコースを巡り、かなりの好評を得た。5月に入ってから地元での研修で使われる予定になっており、今後の利用に期待をしている。



楽しそうな表情を見せる。白石島での31箇所お遍路0。

島の札所を巡るオリエンテーリングは、日常と離れた世界。そこを正確な地図で楽しんでもらううちに、オリエンテーリングの楽しさを多くの人に知ってもらいたい。



春の野は楽しい。春になると花見に出かける日本人のDNAがそう思わせるのか。

(木村佳司)